

サトイモの高効率株割機「ベストセパレーター」について

令和4年5月に「株式会社佐々木エンジニアリング（愛媛県）」が今回紹介する株割機のベース機を開発し、販売を開始した（写真1）。

奥越地区園芸タウン推進協議会は、このベース機の処理能力アップと施設利用型への改良を佐々木エンジニアリングに依頼し、完成したのが今回実演を行う高効率株割機「ベストセパレーター」（写真2）である。

本機はすでに大野市の2経営体で導入され、株割り作業に使用されている。

概 要

重 量：約900kg

電 源：200V（モーター出力 60Hz で0.75kw）

能 力：720株/h（改良前公表値）以上

特 徴：回転するドラムの中で株が転がり、バーの上に落下する際に芋が分離される。これまでの株割機は1株ずつ処理するタイプがほとんどであるが、本機は株を連続投入しても問題なく割れる。



写真1 ベース機



写真2 高効率株割機
「ベストセパレーター」